

週3回の「おはよう」から始まる世代間のつながり

活動の名称 山五十川走ろう会活動

団体等の名称 山五十川走ろう会



活動に含まれる（連携している）団体等

- 幼稚園 保育所 小学校 中学校 高等学校 中等教育学校 特別支援学校
- 児童館 公民館 図書館 PTA 子育て・教育支援団体、NPO 企業・事業所
- 病院・保健所 早寝早起き朝ごはん運動・家庭教育支援に関する実行委員会・協議会
- 行政（教育委員会） 行政（保健・福祉部局） 行政（その他の部局）
- その他（自治会、地域住民）

活動の概要

◆ 活動の目的・趣旨

発足当時は子ども達の体力向上であったが、少子高齢化の影響もあり、地域の大人も参加するようになった。現在は、集落内の小学生と保護者、地域の有志で組織し、山五十川自治会より支援も受けながら、早寝早起きの生活リズムを整えるきっかけづくりと地域の方々との交流の機会を目的としている。

◆ 主な活動内容

- 4月～11月初旬の毎週火・木・土曜日、朝6時30分に山五十川自治公民館に集合してラジオ体操を行っている。その後、それぞれの成長過程や体力に合わせて、集落内の2kmコース、1kmコースのランニングもしくはウォーキングをしている。参加率の高い子どもにはメダルを授与し奨励している。

この取り組みを昭和50年より40年以上継続して取り組んでいる。

- 天候により実施できない日もあるが、年間実施予定は約90回。

◆ 活動の成果と今後の展望

- 地域内での認知度が高く、子ども達も毎年参加を楽しみにしている。40年以上活動を継続しており、集落の子ども達の早起き習慣作りや体力向上、しっかり朝食をとる習慣につながっている。

また、集落の大人の参加も多く、世代間交流の機会となっている。

- 保護者も子ども時代からこの活動に参加しており、地域の伝統的な取り組みとして定着している。
- 開催を自治会の有線放送で全世帯へ呼びかけ、活動中は集落内道路での譲り合い・安全運転を心がけるなど、参加以外の部分でも地域全体で活動を支えている。子どもと保護者、地域の方のふれあいを通して、子どもには郷土愛が生まれ、地域住民には「地域の子どもは地域で育てる」機運が醸成され、教育力の向上につながっている。
- 今後も、地域の大人や親から子どもへと受け継ぎながら、地域全体で子ども達の成長を見守りたい。

